

研究情報公開資料(オプアウト用)

この公開情報をご覧になって、

- 1.ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
- 2.研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
- 3.ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR23007
1 研究課題名	職員健診における腹部超音波検査の有用性
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 医療技術部検査科 臨床検査技師 上畑 佳代 分担研究者 経営管理部 部長 坂間 晋也 消化器内科 医師 馬場 哲 医療技術部検査科 科長 分野 秀規
3 研究期間 調査期間	研究期間開始:院長許可後 ~ 終了:2024年3月31日 情報等調査期間開始:2023年1月5日 ~ 終了:2023年3月31日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	<背景>腹部超音波検査は肝臓・胆道・膵臓といった腹部臓器の難治がんの早期診断には欠くことのできない診断法である。放射線被曝や苦痛もなく装置も簡便なことから、一般診療のみならず任意型検診にも広く用いられ、早期発見における有用性が報告されている。 <目的>昨年度、職員健診の項目として、全職員が腹部超音波検査を受けられることになった。腹部超音波検査を受けた職員の報告書結果の統計をとり、同時にアンケート調査を行い、職員健診における超音波検査が病気の早期発見につながることを確認と、職員の健康に対する意識づけの調査を行う。 <方法>2023年職員健診で腹部超音波検査を受けた職員を対象に、電子カルテの記録を後方視的に検討する。
5 研究の対象 となる方	2023年1月5日～2023年2月28月の間に、職員健診で腹部超音波検査を受けた職員
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方 法</u>	上記 4. を目的とし、過去の電子カルテやデータベースを遡って研究を行う
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)</u>	2023年1月5日～2023年2月28月の間に、職員健診で腹部超音波検査を受けた職員の、電子カルテの記録(超音波報告書・画像データ・診察記録・手術記録)年齢・性別
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記 2 と同じ範囲の者
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	上記 2 に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります

11	その他の開示すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12	お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人(あるいは代理人)が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 連絡先所属・氏名(研究責任者あるいは窓口担当者) 住所 四谷メディカルキューブ 医療技術部検査科 上畑佳代 住所 東京都千代田区二番町 7-7 電話 03-3261-0401

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。